

# 可搬式緊急送水ユニット 使用手順

- ①自動運転時 ……電源が確保されている場合
- ②手押しポンプ使用時……電源が確保されていない場合
- ③後片付け

富田林市

# 製品概要



# 製品概要（付属品一式）

吐出側ホース(末端バルブ付)

吸込側ホース  
※両側カップリング

手押しポンプ用  
ハンドル

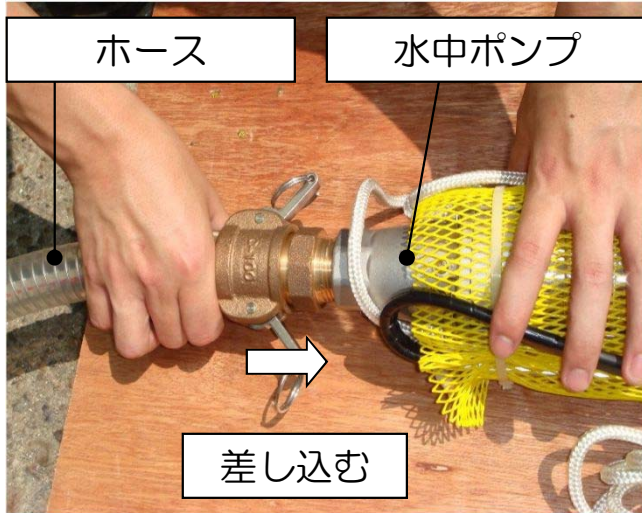


水中ポンプ  
吊り下げ用ロープ

工具（スパナ）

- M8用（手押しポンプハンドル用）・・・2本
- M10用（手押しポンプ取付用）・・・2本
- M12用（砂こし器分解清掃用）・・・1本

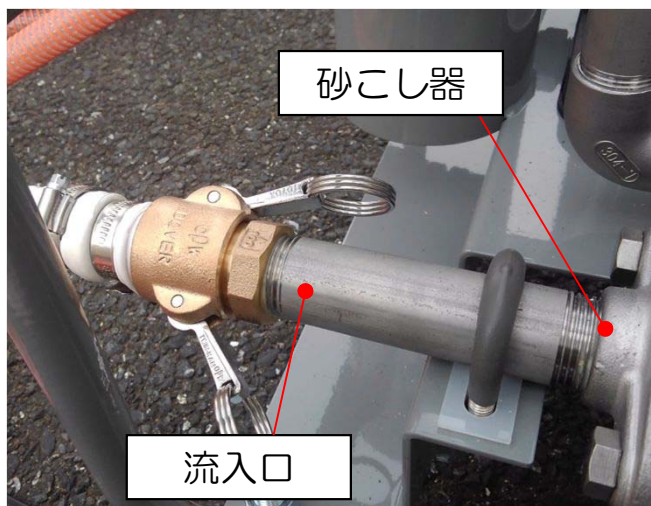
# ①自動運転時 手順1



ホース(両側カップリング)を水中ポンプの吐出し口に差し込んでください。



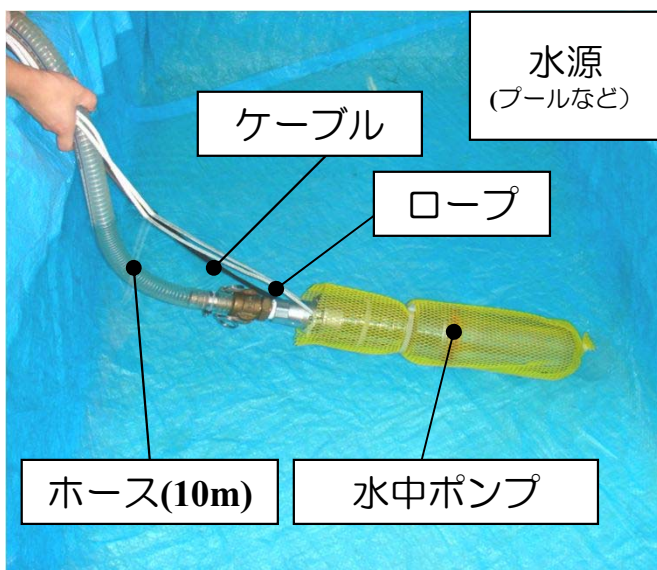
ホース側のハンドル(2個)を締め付けてください。



同様にホースの反対側を砂こし器入口に差込み、ハンドルを締め付けてください。



# ①自動運転時 手順2

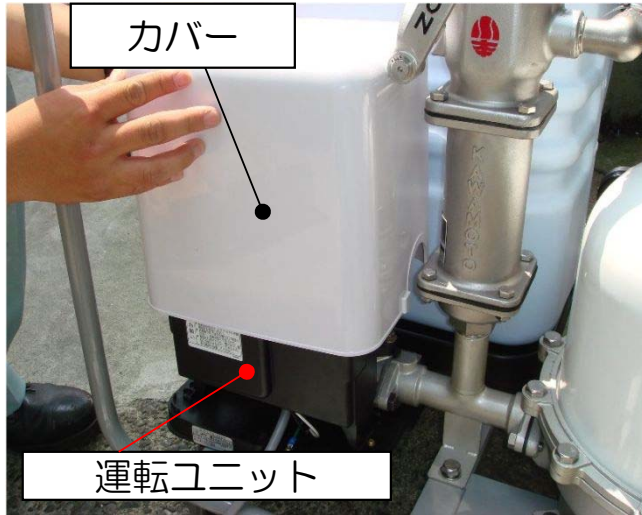


- ロープを使用して水源に水中ポンプを入れてください。
- 水中ポンプを入れる際はゆっくりと入れてください。
- ロープは付近のものに固定してください。  
(ホースおよびケーブルの取り扱いには気をつけてください)

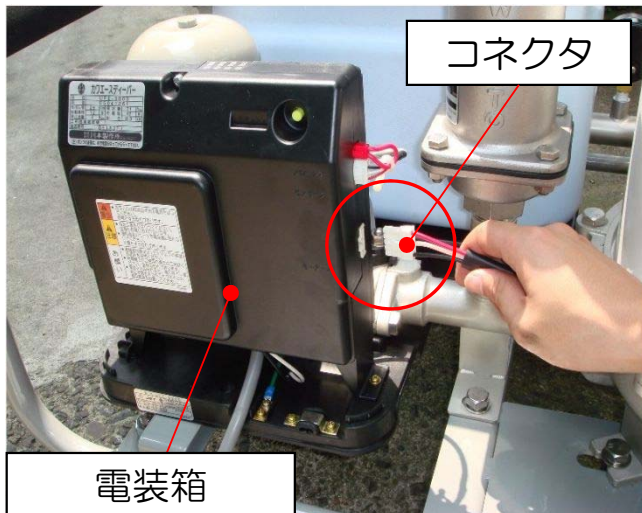


上記操作時に水中ポンプのコネクタを濡らさないようにしてください。

# ①自動運転時 手順3



運転ユニットのカバーを外してください。

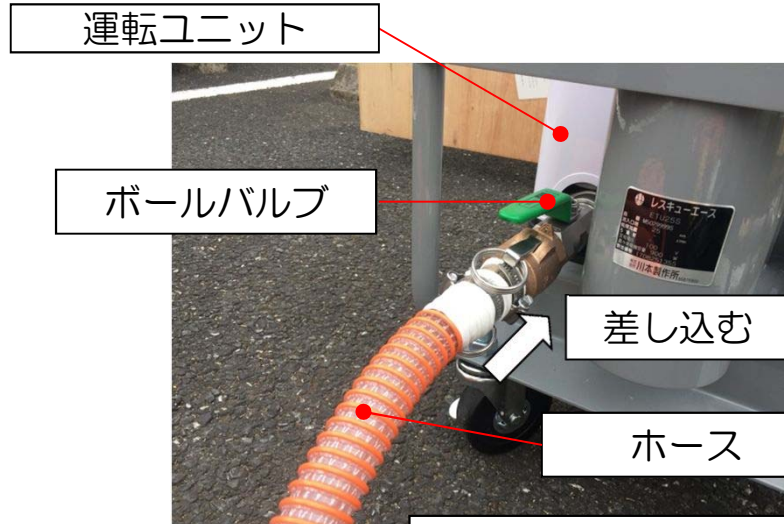


電装箱の横のコネクタの接続部を確認し、コネクタを差し込んでください。



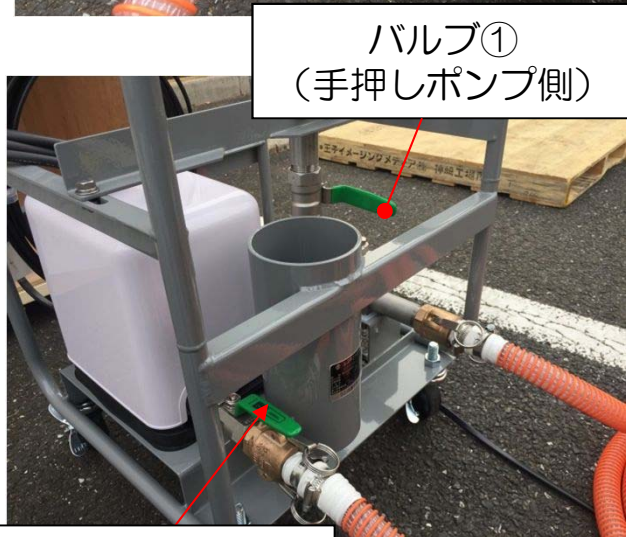
上記操作時にコネクタの向きが反対であると接続できません。  
接続の確認後、カバーを元に戻してください。

# ①自動運転時 手順4



水中ポンプの時と同様に  
ホース(末端がバルブ)を自  
動運転ユニットの吐出口  
に差し込み、5ページ目と  
同様に固定してください。

※延長ホース等がある場  
合は、最後(末端)の  
ホースがバルブ付となる  
ようにしてください。



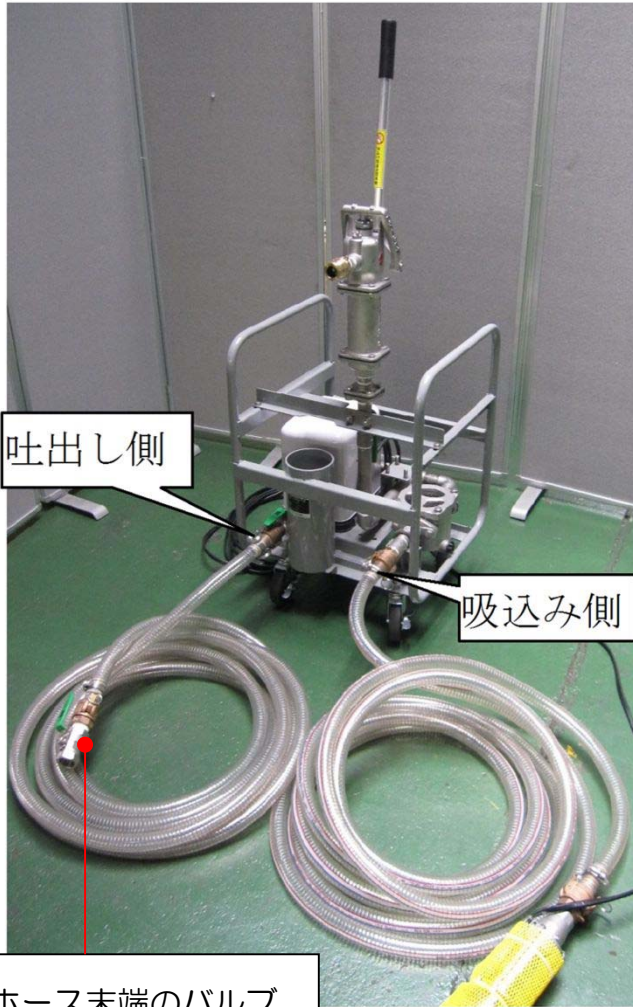
手押しポンプ側の「バル  
ブ①」を閉め、自動運転  
ユニット側の「バルブ  
②」を開けてください。

バルブ②  
(自動運転ユニット側)



# ①自動運転時 手順5

<水中ポンプ使用時>



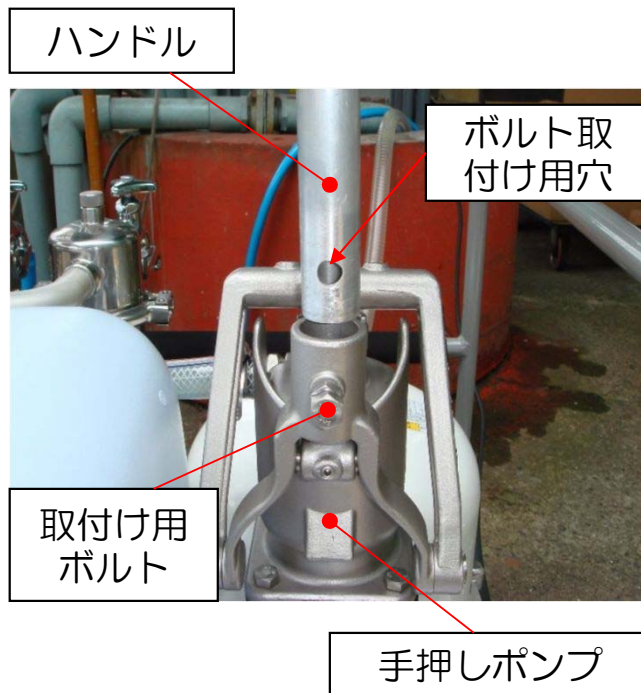
ホース末端のバルブを開け、自動運転ユニット付属のコンセントを電源に差し込んでください。

※電源投入後、すぐに給水が始まりますので、吐出側のホースが暴れないよう、しっかり固定してください。

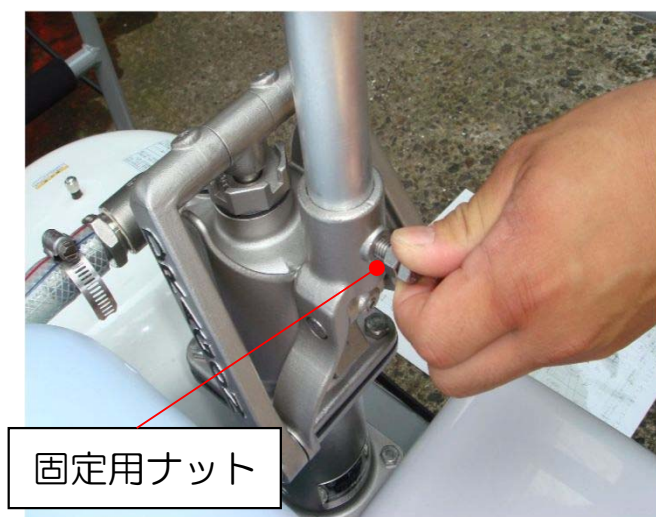
給水が終わったら、ホース末端のバルブを閉めてください。  
バルブ「閉」後、自動的にポンプが停止します。



## ②手押しポンプ使用時 手順1



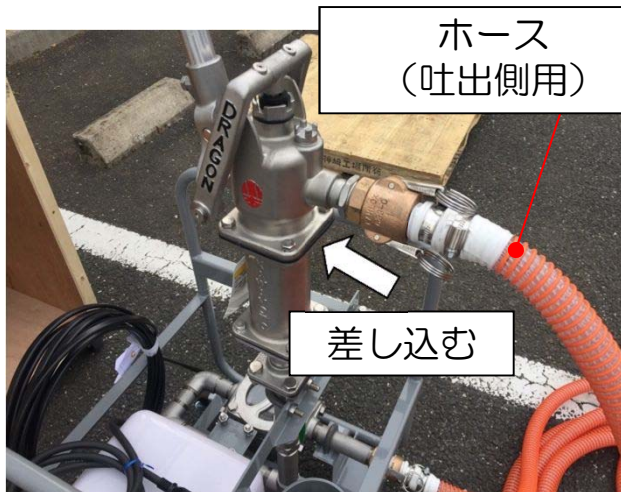
付属品セットから手押しポンプ用のハンドルを出してください。  
ハンドル固定用のボルト穴の位置を確認しハンドルを差し込んでください。



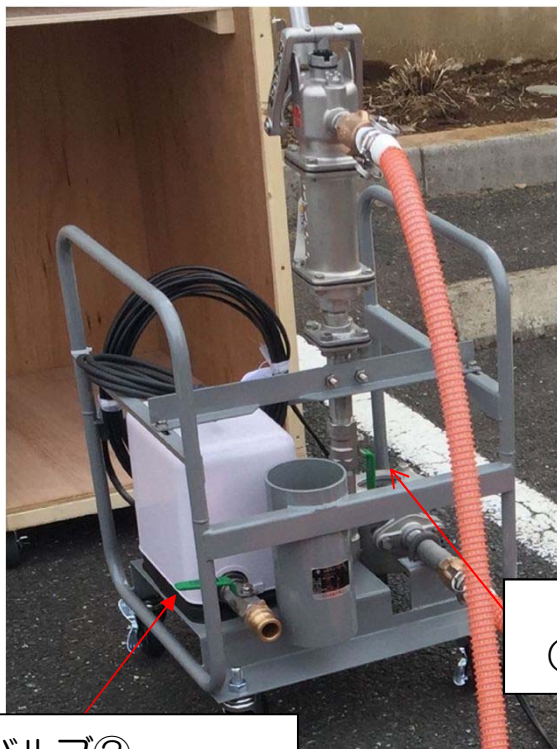
ハンドルの穴位置に合わせてボルトを回し、ナットにて固定してください。

※締付用のスパナ（M8）が付属しておりますので、そちらもご使用ください。

## ②手押しポンプ使用时 手順2



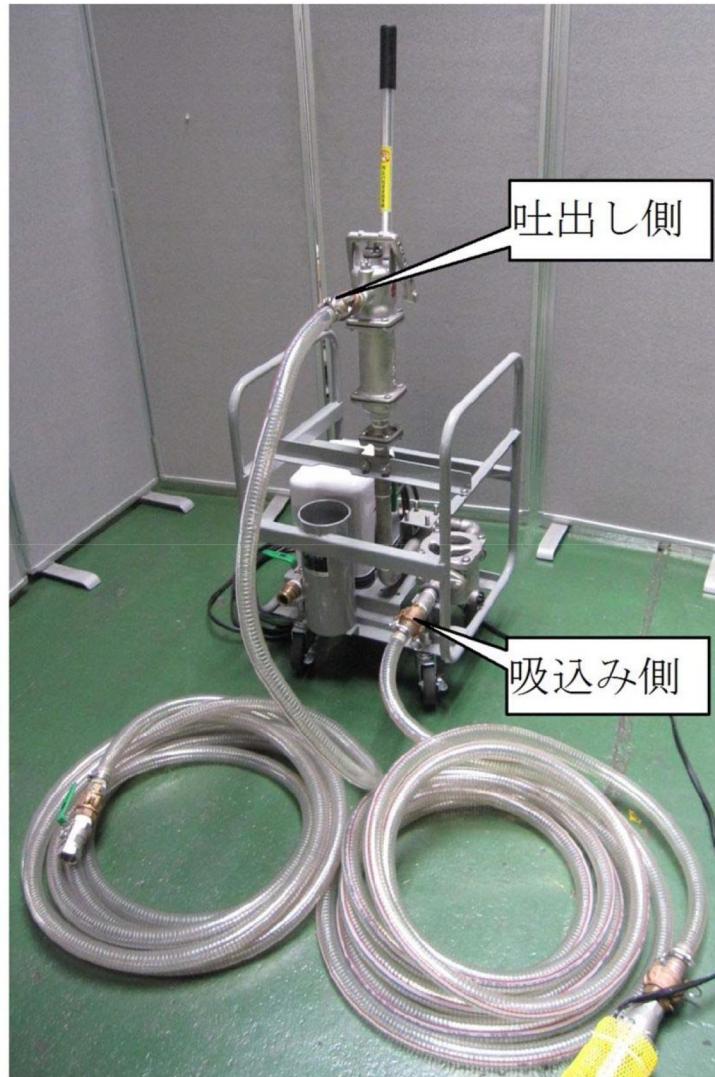
吐出用ホースを手押しポンプの吐出口に差し込み、5ページ目と同様に固定してください。



手押しポンプ側の「バルブ①」を開け、自動運転ユニット側の「バルブ②」を閉めてください。

バルブ②  
(自動運転ユニット側)

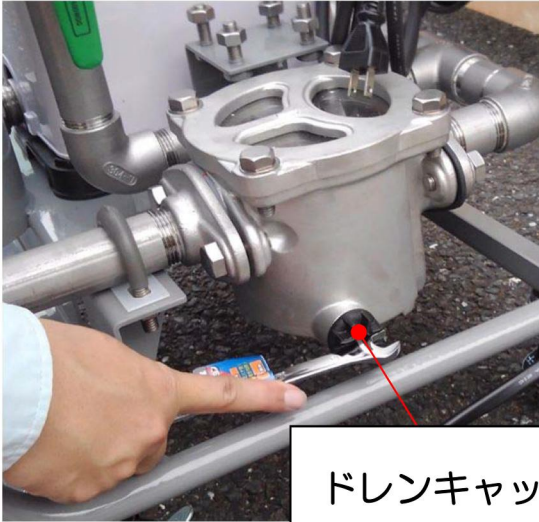
## ②手押しポンプ使用時 手順3



呼水が終わりましたら、ハンドルを動かして  
給水してください。



### ③後片付け



ドレンキャップ

付属のスパナ（M8用）で砂こし器のドレンキャップを開け、水抜きしてください。